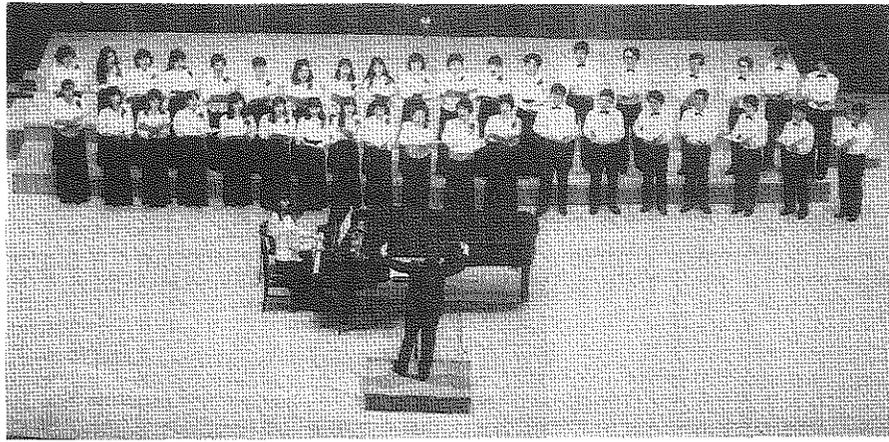


第1回チャリティー・クラシック・コンサート

従事者部会コーラス部 シンフォニーホールに歌声



ザ・シンフォニーホールで歌うコーラス部の熱唱

かがり火

発行所
〒542
大阪市中央区中寺1-1-54
大阪社会福祉指導センター内
大阪府社会福祉協議会
従事者部会
発行人 伊山 喜二

感激一杯

あさか保育園
佐久間 京子

私達大阪府社会福祉協議会従事者部会コーラス部は、シンフォニーホールで行われた青少年健全育成の為の第一回チャリティーコンサートに出演しました。

大阪一の立派なホールで伴奏者として晴れの舞台に立てたことは、本当に光栄で幸せなことでした。それだけに間違えて皆さんに迷惑をかけたりはと緊張感一杯の舞台でした。日頃の練習の成果を充分発揮して歌っていたと思います。私も指揮者の先生やコーラス部の皆さんと心を一つにして思ったほど緊張せず伴奏ができて感激一杯、本当によい思い出になりました。

忙しい合間をぬっての練習した日々の積み重ねは本当に貴重なもので、コーラス部の皆さんのがんばりが当日の成功につながったと思います。

浮遊感覚

養護施設・奈佐原
上 一彦

我々、従事者部会合唱部員は、諸々の想いを胸に、シンフォニーホールの舞台上に立っていた。照明に照らされながら、客席に目をやると、知人の顔が確認出来た。一瞬の動揺。そして、指揮者に促されて歌声がホールに流れ始める。後はあまり憶えていない。練習の教範が脳裏を掠めたように思う。約七分間のステージは一瞬の出来事であった。拍手を背にステージを下りると、仲間の笑顔と安堵の中に身を漂わさせていた。

日凍木

二月の衆議院議員選挙で自民党が大勝したが、議席数は前回同日選挙から二十議席減っている。

原因は消費税問題に尽きると思うが、消費税は本当に悪い税制だろうか。庶民感情では悪と決めつけられているが、いわゆる九・六・四と言われる不公平税制・四と云われる不公平税制・逆転現象を生んだのも消費税が原因といわれているが、消費者自身も感情に流れて消費税とは何かを冷静に見つめてもらいたいものである。

政府は消費税を福祉目的に使う意向だが、福祉目的として消費が使われるようになると、一般の関心がいまままで以上に福祉に向けられるであろう。

われわれ福祉従事者は安閑としてはいられない状況が現出する。これに 대응するためには、これまで以上に自己研鑽を重ね、一層の処遇向上をめざす以外、道はない。

受験番号と名前を言ったとたん、頭の中が真っ白になり、七分の制限時間があっという間に過ぎてしまっている。控室へ帰り、気が抜けたように座り込んでしまったことを昨日のように思い出します。何ごともそうですが、基礎がしっかりしていないと自信もつかず、あがってしまうということを感じました。

介護は人間相手の仕事です。「安全に、安楽に」いつも笑顔で、優しさ溢れる「介護」をモットーとし、さらに良い介護ができるよう努力したいものです。

四月至善田院特別養護老人ホーム
大橋 裕

介護福祉士の資格制度がスタートしたが、幸運にも第一回国家試験に合格することができた。

資格を取得したことは単なる通過点にすぎず、さらに知識、技術を研かなければならない。特に、我々第一回合格者には今後この資格を取得した人々のリーダーとして、また、他のケアワーカーへの指導的援助者として、社会福祉に携わっている人々から注目を浴び

期待もされていると思う。しかし、合格して一年たった現在でも、自分は何をすればいいのか、何ができるのか暗中模索の状態であるが、食事や入浴という日

従事者の声

初心忘るべからず

大阪老人ホーム
井原 慶子

平成元年四月より介護福祉士が誕生し、第一号となられた方々の抱負や苦労話を語っていた。いた。

格は周囲の協力の賜物と感謝し、後輩を励ますよい手段であったと満足しています。しかし、最近ふと思ひ、A.D.Lの低下する障害者や老人が不便を感じるのには、資取得者が初心を貫いて福祉を担う情熱を維持されているか。ということと、誠意、協調、人間性、知識の上に特に要求される多くの適性は専門職として当然です。経済大国(?)日本列島に、人手不足の波が押し寄せ、薬をしてお金を手にする風潮の現代社会に、心変わりせぬよう初心を全うすることが大切だ。

介護はすべて係りのなかにあります。ホームヘルパ試験では、試験場に入ると



従事者部会が発足して部長も第十六代、四十余年を経過し、まさに昔日の感が致します。

往時をかえりみて小生の任期中は社会事業から、社会福祉へと近代化の時流の中で部会活動でした。

組織としての活動も歴代中一番低迷していたと思います。

さらにネットワークづくりを

婦人保護施設 山本 清
たまも寮寮長

当時は余暇を楽しむチャンスも思われず、レク活動を中心に東奔西走してダンスパーティー、日帰りバスツアー等々レクリエーション部会とか陰口を言われましたが、この時期に強力なバックアップで部会活動を支えてくださいました施設保護母の会の先生方に感謝の念を禁じ得ません。

社会福祉も今日サービスの選択の時代となり施設従事者諸氏に期待されることは誠に大であります。

現代は正に情報化社会と云われ部会活動を周知ならしむるため、燃えよ「かがり火」を通じ、さらにネットワークの拡大を切望します。(第九代部会長 昭和三十六年、四十年)

さらに 精進を

大橋 裕

介護福祉士の資格制度がスタートしたが、幸運にも第一回国家試験に合格することができた。

資格を取得したことは単なる通過点にすぎず、さらに知識、技術を研かなければならない。特に、我々第一回合格者には今後この資格を取得した人々のリーダーとして、また、他のケアワーカーへの指導的援助者として、社会福祉に携わっている人々から注目を浴び



教室に歌声

月赤倉コース

一月二十三日から二十七日まで新潟県赤倉で実施したスキー教室は、初初心者およびスキーに自信のないメンバーは一日中熊堂スキーセンターで講習会を受講した。参加者の中には、十分程度で滑り降りるところを、一時間半で済ませる者もいたと聞いている。

講習会が功を奏したか、次の日中央スキー場に集合できるまでになっていた。

平成元年度は従事者部会にとり、コーラス部が主役の一年でした。

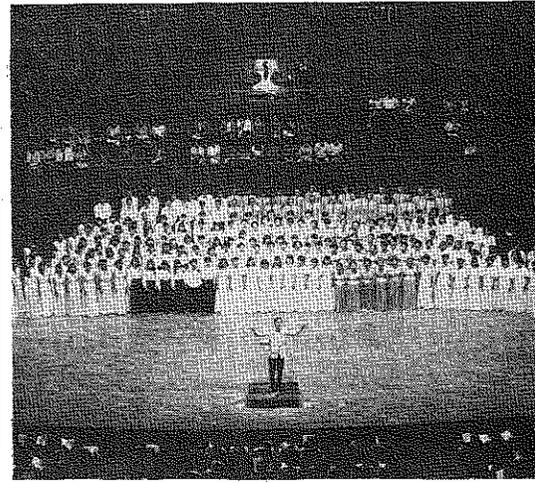
今年も八月にシンフォニーホールに出演の予定。部員も増え、歌声により磨きをかけている。とうとう期待

編集後記

常の介護業務や高齢者との人間的融合のなかで、男子の介護福祉士ならではの役割を見いだし、社会福祉発展の一役を担えればと思っている。

ゲレンデ整地用雪上車を止めた者。新雪に突っ込んで雪だるまの様子が遠上がつて来た者。各々果敢なスキーを实践していたようだ。昼間の過度の運動量とささやかな宴の連日にかかわらず、帰阪の列車は賑やかなものだった。解散時には和気あいあいの中、来年の再会を約束し終了した。

毎年、一月赤倉コース、三月野沢コースで実施しており、初心者の方を大歓迎いたします。



エンディングで「赤とんぼ」の大合唱

平成元年六月二十五日は、従事者部会コーラス部にて、ついで記念すべき一日となつた。青少年健全育成のための財源づくりの一環として、大阪府社協が初めて実施した第一回チャリティー・クラシック・コンサート「音楽の捧げもの」が、施設従事者、招待児童等福祉関係者および一般参加者約千五百名を集め、ザ・シンフォニーホールで開催され、コーラス部も晴れの舞台を踏むことになったからである。パイオルガン演奏の土橋薫氏やピアノ演奏のアゴナ・シユ・ジョルジ氏などが

出演した後、舞台上に立ったコーラス部は「ゴンドラの唄」「まちぼうけ」「浜辺の歌」の三曲を披露し、聴衆を魅了した。昭和五十三年結成以来、十二年目にして初めて味わう大舞台であり、全員緊張の中にも充実感に満ちあふれていた。このチャリティーコンサートには大阪府内養護施設児童(市管百名・府管百五十名)が招待され、これに對する礼状が多くの児童や保母さんから寄せられました。ここに一部を紹介いたします。

※今日は、チャリティーコンサートに招待して下さいありがとうございます。私には、クラシック音楽を聴くのは二回目です。けれど今日聴いて、一番印象に残ったのは、トッカータとフーガ二短調でした。とてもきれいな曲だなあと感じました。クラシック音楽というのは二回聴いただけでは分かりません。何回も聴いて分かるものだと思います。歌もあって、とてもいいなあと思ひ、私もあんなに素直になれたらいいなあと思ひました。また機会があれば行きたいです。(女子児童)

※今日は、チャリティーコンサートに招待して下さいありがとうございます。これからも、もっと上手になるようにがんばって下さい。ほんとうにありがとうございます。(男子児童)

※高校生共々行かせていただきました。音楽はとても大好きなのですが、最近は何日かの忙しさに遠のいていました。本当に何年かぶりのクラシックコンサートを、子供達以上に喜び勇んで行きました。パイオルガンの重厚な響きに始つて、パイオリンやホルネットのなんとも美しい音色に酔いしれた一時でした。(中略)

すばらしいコンサートを ♪ありがとう♪

※先日は、チャリティーコンサートに招待して下さいありがとうございます。最初、パイオルガンの演奏に、とてもおどろきました。それから後も、いろいろな演奏や合唱を聞いてすごいなあと思ひました。やっぱり、みんな小さい頃から一生懸命練習してきたんだなあと思ひました。

チャリティーコンサート出演者名簿

No.	氏名	所属施設	パート	No.	氏名	所属施設	パート	No.	氏名	所属施設	パート
1	柳川 啓子	大仙保育園	ソプラノ	16	荒田 育子	夕陽ヶ丘保育園	アルト	31	内村 芳昭	健康の里	バス
2	岸野 初江	〃	〃	17	井上 克子	若江保育園	〃	32	蛇草 直樹	かつき特別養護老人ホーム	〃
3	小西 三恵子	〃	〃	18	加藤 富子	浦堂保育園	〃	33	易本 清良	泉ヶ丘園	〃
4	仲根 雅子	武田塾	〃	19	西谷 文子	〃	〃	34	河本 西雄	日吉台保育園	〃
5	辻坂 巳恵子	清心寮	〃	20	谷本 千鶴子	〃	〃	35	西坂 高彰	大阪自強館甲子園	〃
6	橋本 希子	泉ヶ丘学院	〃	21	松原 井千鶴子	北野田保育園	〃	36	山下 辰夫	〃	白雲寮
7	朝川 美知恵	〃	〃	22	原村 幸子	北野田保育園	〃	37	山本 隆徳	〃	〃
8	出口 生月	月の輪学院	〃	23	角井 亜紀子	村藤保育園	〃	38	阿部 孝	武津江	〃
9	岡田 美紀	〃	〃	24	平井 聖子	聖子保育園	〃	39	坂本 玉	津保	〃
10	田坂 江	〃	〃	25	斉藤 龍一	聖子保育園	〃				
11	加治 ゆうかり	北野田保育園	〃	26	調 龍一	聖子保育園	〃				
12	岩瀬 いそみ	村野保育園	〃	27	上 山	聖子保育園	〃				
13	加藤 勢津子	森保育園	〃	28	横山 泰直	南太安保育園	〃				
14	竹内 美文	若江保育園	〃	29	三 角	南太安保育園	〃				
15	清水 文	夕陽ヶ丘保育園	アルト	30	堀内 幸弘	南太安保育園	〃				

指揮者 山本佳久先生
ピアノ 佐久間京子(あさか保育園)
池嶋陽子(浦堂保育園)

シンポジウム 「昭和の社会福祉」 集団指導者養成教室から

平成元年六月二十三日に実施した「集団指導者養成教室」では、シンポジウム「昭和の社会福祉」(激動の昭和)の中で福祉はどう生きてきたか)を開催しました。年号が変わり、平成時代に入ったのを機会に、今後の社会福祉を考えるという視点で「昭和の社会福祉」を総括するという目的で、四人のシンポジストにご登場いただいた。当日の各シンポジストの発題内容(要旨)を簡単に紹介します。

ハングリー精神が なくなつた従事者

石井氏……自分自身の三十二年間の社会福祉現場での実践を振り返ってみて、



石井 勲 氏

しかし、あくまでも社会福祉の仕事とは、対象者に對してどこまでサービスするかの、世話を焼くものか、主体的に動くことによつて、対象者が報われる性格のものであると考えます。



井上和子 氏

最近の従事者には、仕事に對する主体性にも欠け、いわゆるハングリー精神もなくなつて来ている様に感じます。思い起こしてみても、昭和四十八年の公私間格差是正によつて、民間施設で働く職員がなされる(公務員並み)がなされるその事が民間施設職員のレベルアップに大きく貢献すると同時に、民間施設での有資格職員の割合も増大したことは評価出来ます。

誇るべき 浪速女性の貢献度

井上氏……大阪には、多くの女性の社会福祉事業家が存在しました。その出生の源は、女性の素朴な気配り、優しさが素直に住民主体という市民運動に同化した土壌が大阪にはあった様です。それらは、いろいろな企業からの援助や、各新聞社の事業団による援助にもうかがわれます。



菅 良介 氏

また、特定の宗教(哲学)の枠にこだわることもなく、民間の持分・行政の持分といった意識(区分)もしないで、とりあえず実践する

社会福祉は、お金では なく、やる人の情熱



柴田善守 氏

怒りのなくなつた 福祉はダメ

柴田氏……昭和の大阪の社会福祉の実践を見てみると、「とりあえず、まあやりまひよ」という大阪らしさ、換言すれば「民間が先ずやらなければ」という姿勢がベースになっています。これは、様々な社会問題に對する疑問、怒りがその実践を支えていたのです。その意味で、怒りのなくなつた福祉はその存在性を失

という現実も大阪の社会福祉の特徴でした。その様な風土の中で、女性としてのハンデも克服して、多くの女性実践家の活躍が見られます。(詳しくは「福祉に生きたなにわの女性たち」大阪ボランティア協会監修)

も専門家の在り方が問われると考へます。社会福祉の現場では常にどれだけその専門性を発揮出来るかという視点と同時に、制度(お金)ではなくその専門家のやる気(情熱)が基盤としていなければならぬと考へています。

また大阪の福祉の実践家には、多くのクリスチャンが見られますが、この事も実践第一主義の実行力のある福祉が、大阪で育まれた一つの要因になっていると思ひます。

民生委員制度に象徴される様に、地域社会を基盤とした社会福祉の実践活動の歴史においては、大阪がその先駆的な役割を遂行して来ている。